

サー・ドナルド・ラニクルズ 指揮

ドレスデン・ フィルハーモニー 管弦楽団

【ピアノ】亀井聖矢

©Ryuya Amao



ベートーヴェン：
ピアノ協奏曲第5番
「皇帝」

ブラームス：交響曲第4番

【指揮】サー・ドナルド・ラニクルズ

©Simon Pauly

2026

6/26 [金]

19:00開演(18:15開場)

文京シビックホール 大ホール



東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅(直結)、都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅(直結)
B-ぐる(文京区コミュニティバス)停留所1番「文京シビックセンター(春日駅前)」

【管弦楽】ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団

◎料金(全席指定・税込)

**SS席 18,500円／S席 16,500円／A席 14,500円／B席 12,500円
C席 10,500円／D席 8,500円**

学生割引あり

S席8,250円／A席7,250円／B席6,250円

2月25日(水)10:00よりシビックチケットのみで受付開始。
*ご入場時に必ず学生証をご提示ください。
提示が無い場合は、当日受付にて通常価格との差額をお支払いいただきます。

チケット
発売日

1/25(日)10:00～

●未就学児の入場はご遠慮願います。●都合により出演者、内容が変更になる場合がございます。●ご予約後の変更、キャンセルはお受けできません。●公演中止を除き、ご入金後の払い戻しはいたしません。予めご了承ください。

〈チケットのお求め・お問合せ〉

シビックチケット 03-5803-1111

東京都文京区春日1-16-21 文京シビックセンター2F
(10:00～19:00 土・日・祝休日も受付。ただし、5/17(日)は休業)

右記プレイガイドでも
お求めいただけます。

- シビックホール メンバーズ インターネット限定で入会金・会費は無料 先行販売あり! <https://b-civichall.pia.jp/>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/>
- イープラス <https://eplus.jp/> [1/26(月)10:00より発売]



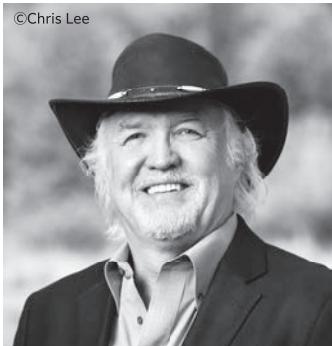
主催:文京シビックホール(公益財団法人文京アカデミー) <https://www.b-academy.jp/hall/>



ドイツ音楽の神髄が脈々と受け継がれるサウンド

150年の歴史を持つ名門、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団。欧米各地の歌劇場やオーケストラで要職を歴任し、2025年に同楽団の首席指揮者に就任したサー・ドナルド・ラニクルズが、7年ぶりの来日となる注目公演の指揮を務めます。ソリストに迎えるのは、技術に裏打ちされた圧倒的な表現力と、多彩な音色を有する亀井聖矢。今最も勢いのあるピアニストとして人気を集め若き俊英によるベートーヴェン「皇帝」と、ブラームス自身が最高傑作と評した「交響曲第4番」を、ひとくわゆい深い“ドレスデン・サウンド”でお楽しみください。

©Chris Lee



サー・ドナルド・ラニクルズ

Sir Donald Runnicles

(首席指揮者)

サー・ドナルド・ラニクルズは45年の長さにわたり、世界有数のオペラ団体やオーケストラと関係を築いてきた。2025/2026シーズンは16年にわたる、ベルリン・ドイツ・オペラ音楽監督としての最終シーズンであり、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者としての最初のシーズンである。また、グランド・ティントン音楽祭音楽監督、シドニー交響楽団初代首席客演指揮者を務めている。これまでにサンフランシスコ・オペラ、BBCスコットランド交響楽団、セント・ルース管弦楽団、アトランタ交響楽団首席客演指揮者を務めてきた。ヨナス・カウフマンとのワーグナー・アリア集は2013年のグラモフォン賞を受賞し、ヤナ・チェク『イエヌーファ』の録音は2016年のグラミー賞にノミネートされた。スコットランドのエディンバラ出身。2004年にOBEを受章し、2020年にはナイト・バッチャラー(爵士)の称号を授与されている。

©Ryuya Amao



亀井聖矢

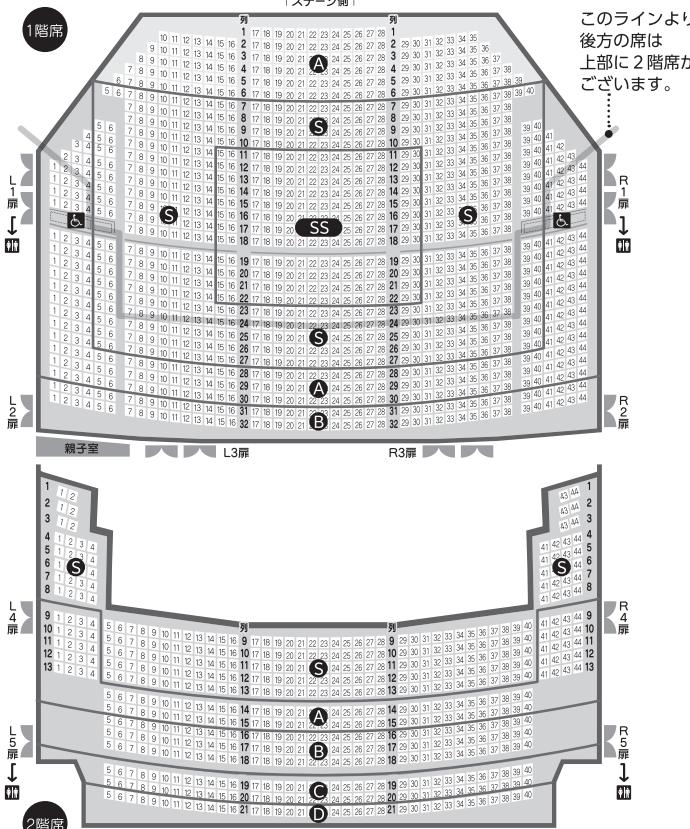
Masaya Kamei

(ピアノ)

2022年、ロン=ティボ国際音楽コンクールにて第1位を受賞。併せて「聴衆賞」「評論家賞」の2つの特別賞を受賞。2025年、エリザベート王妃国際コンクールにて第5位を受賞。2019年、第88回日本音楽コンクールピアノ部門第1位、及び聴衆賞受賞。同年、第43回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、及び聴衆賞受賞。2023年には、文化庁長官表彰、出光音楽賞を受賞。ラ・ロック=ダンテロン国際ピアノ・フェスティバル、ヴィリニュス・ピアノフェスティバル、リール・ピアノフェスティバルなどの音楽祭に出演。2024年の日本ツアーでは全16公演で約2万人を動員した。これまでに、ワルシャワフィル、ブダペスト響、N響、読響など国内外のオーケストラと多数共演。2022年の1stフルアルバム「VIRTUOZO」は、「レコード芸術」誌にて特選盤に選出。「情熱大陸」「題名のない音楽会」などメディア出演も多く、今もっとも勢いのあるピアニストとして注目されている。

文京シビックホール 大ホール座席表

↑ステージ側↑



大ホール1階席1~18列目まではスロープ式の通路、19列目以降は階段状の通路となっています。
2階席は全て階段状の通路となっています。



ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団 (管弦楽)

Dresden Philharmonie

150年の伝統を誇る、ザクセンの州都ドレスデンのオーケストラ。1870年にドレスデン初の大型コンサート・ホールが建設されて以来、同楽団のコンサートは、ドレスデンの文化的生活における重要な柱となってきた。1967~1972年のクルト・マズアのほか、歴代の首席指揮者には、パウル・ファン・ケンペ恩、カール・シューリヒト、ハインツ・ボンガルツ、ヘルベルト・ケーベル、マレク・ヤノフスキ、ラファエル・フリューベック・デ・ブルゴス、ミヒャエル・ザンデルリンク等がいる。2025/2026シーズンからドナルド・ラニクルズが首席指揮者に就任。音楽的にも様式的にも幅広いレパートリーを持ち、ロマン派作品においては独特な“ドレスデン・サウンド”を維持しつつ、バロック音楽、ウィーン古典派、そして現代音楽に必要なサウンドとスタイルの柔軟性も培ってきた。また、世界各国への客演もクラシック音楽界の同楽団への高い評価を裏付けている。

〒112-0003

東京都文京区春日1-16-21

文京シビックセンター1階

<https://www.b-academy.jp/access/>

●交通アクセス

- 東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅【直結】
- 都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅【直結】
- B-ぐる
(文京区コミュニティバス)
停留所1番
「文京シビックセンター」
(春日駅前)

